

## 資料編

---

- (1) 府民意見等の募集（パブリックコメント）
- (2) 企業ヒアリング
- (3) 職員アンケート
- (4) 若手ワーキンググループ等

## 参考② 資料編

### (1) 府民意見等の募集（パブリックコメント）

プラン（案）の策定にあたり、府民の皆様からのご意見・ご提言を募集しました。  
いただいたご意見等とそれに対する府の考え方は、府のホームページでご覧いただけます。

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/gyokaku/gyozaisei/plan-pabukome-kekka.html>)

#### (参考)

- ・募集期間：平成26年9月8日～10月7日（30日間）
- ・募集方法：郵送、ファクシミリ及び電子申請
- ・提案者数：4名（団体含む）
- ・提案件数：4件（うち意見の公表を望まないもの1件）

### (2) 企業ヒアリング

在阪の企業を訪問し、ご意見やご要望を伺いました。

#### (主なご意見)

- 府庁における公民連携窓口の一元化、明確化
- CSR活動を大事にする企業が増える中で、行政と企業の協力関係の構築
- 社会課題の解決に向け、互いの強みを持ち寄る公民の対話・連携の必要性
- 府庁組織として蓄積した知識・ノウハウに関する後任者や次世代への継承
- 事業スキームが固まる前の企画段階などに早めに相談して貰えれば、民間のアイデアが出しやすいなど

### (3) 職員アンケート

自律的な行財政運営に向けた提案・アイデアを募集するため、全職員を対象にアンケートを実施しました。

#### (主な意見)

- 府有施設の維持補修の効率的・効果的な実施（ファシリティマネジメント）
- 企業をはじめ民間との“win-win” の関係の構築
- 府関連イベント開催時における民間企業との積極的な連携
- ESCO事業の積極的な展開
- 各職員の知識・ノウハウの組織的な共有化・有効活用
- 他府県や民間で行われているテレワーク等を参考にした多様な働き方の検討
- 業務の効率的運用のためのIT技術の積極的活用（タブレット端末等）  
など

#### (参考)

##### 『職員アンケート』

- ・募集期間：平成26年5月27日～6月13日（18日間）
- ・対象者：常勤の一般職員
- ・方法：庁内ウェブを活用し、無記名方式
- ・提案者数：のべ128名
- ・提案件数：約250件

### (4) 若手ワーキンググループ等

今後の大阪府政を担う若手職員の意見を聴くため、ワーキンググループを設置するとともに、適宜、意見交換会を行いました。

#### (主な意見)

- 屋内広告や印刷物など、あらゆる府有資産を活用した広告事業の積極的な拡大
- 企業・大学との窓口一元化。共同研究・産学官連携の拡大
- 庁舎や府有施設を有効活用した多様な民間活力の導入
- 施策に若い感性等を反映するため、若手ワーキンググループの積極的な活用
- 他府県や民間で行われているテレワーク等を参考にした多様な働き方の検討
- 業務の効率化、ペーパーレス化のためのIT技術の積極的な活用（タブレット端末等）など

#### (参考)

『総務部・財務部若手ワーキンググループ』

- ・平成26年5月設置
- ・12月までに7回開催し、意見交換を実施

(① 5/22、② 6/4、③ 6/11、④ 6/25、⑤ 7/2、⑥ 7/16、⑦ 12/3)